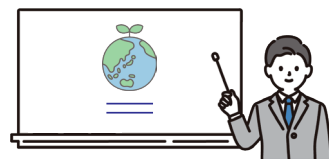


文教大学教育学部 理科専修では

総合型・公募制推薦選抜 を行っています



近年、理科教育では探究的な学びの充実が求められており、観察・実験を通して自然現象を理解し、自ら課題を見いだして解決する力を育成することが重視されています。理科という教科の基盤である自然科学は実証科学であり、観察・実験をベースにした自然の理解は理科教育に欠かせません。

小学校では「理科」は子どもたちの最も好きな教科の一つです。高学年では教科担任制のもと、理科を専門的に担当する教員の役割がますます重要になっています。そのため、観察・実験を安全かつ適切に指導し、子どもたちの探究心を育むことのできる教員が求められています。

中学校以降では、現行学習指導要領のもとで探究的な学びを重視した理科授業が行われています。数式を用いたり、直接目には見えない原子・分子を扱ったりするなど学習内容はより抽象的になります。そのため、観察・実験を通して自然現象を理解し、生徒自らが課題を見だし、その解決に向けて探究する授業が求められています。

そこで、文教大学教育学部理科専修では、従来の学力試験や推薦入試に加え、理科の観察・実験を通して自然を理解する力に優れた人、観察・実験に熱意をもって取り組む人、そして将来、小学校・中学校・高等学校の理科教員を目指す意欲をもつ人を対象とした総合型選抜を実施しています。

また、総合型選抜と公募制推薦選抜は両方に出願できます。



文教大学



詳しくは裏面をチェック→

文教大学教育学部は、総合型選抜が充実しています

2027年度は、理科・音楽・美術・家庭・特別支援教育・幼児心理教育専修で実施します。

理科専修

家庭専修

音楽専修

特別支援教育専修

美術専修

幼児心理教育専修

教育学部 13 専修のうち 6 専修で実施

出願期間：9月1日～8日

試験日：10月11日(日)

詳細は入試要項をご覧ください

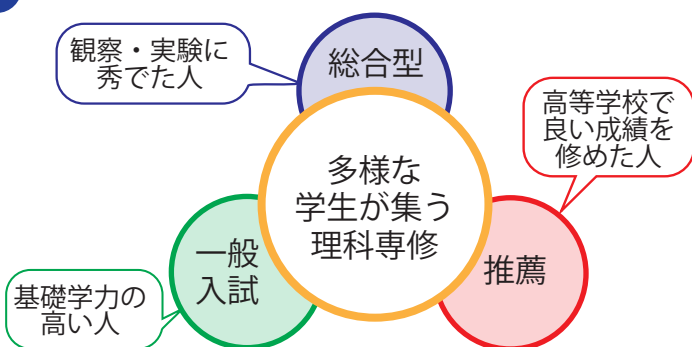


文教大学 入試情報はこちらから
入学試験要項＞総合型選抜＞教育学部

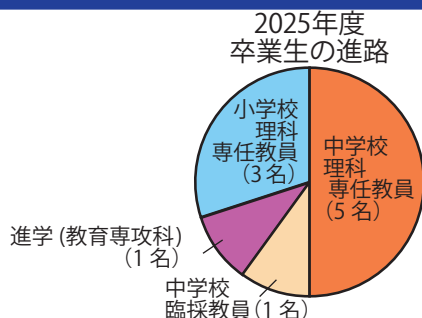
理科専修の学生の多様性

高校までに観察・実験をがんばってきた人や、地道な勉強を積み上げ高校で良い成績を修めた人、そして高い基礎学力を持ち、一般入試で合格してきた人々が集まり、お互い刺激しあい高めあう環境を作ります。

将来さまざまな場で活躍できる理科教員の養成のために、多様な学生に入学してきてほしいと考えています。



教員採用に強い理科専修



2025年度理科専修卒業生 10 名のうち、9 名が学校教員になりました。

小学校で理科を担当する教員に注目が集まっています。例えば、埼玉県では、今年は中学校理科の合格者の中から若干名を理科専科教員として小学校に配置するとしています。

理科専修の授業と取得できる免許

小学校一種・中学校理科一種・高等学校理科一種免許が取得できます。そのため、理科の授業だけではなく、小学校全科の内容と指導法の授業も履修します。

理科専修では、ほとんどの卒業生がこの 3 つの免許状を取得しています。

中等教育科目(理科)

初等教育科目(全科)

教職科目

実習科目

教養科目



化学実験



模擬授業

理科専修の教員が担当する科目は、中高理科免許に関する科目(内容と指導法)、小学校免許に関する科目のうち理科(内容と指導法)です。

また、4年生になると各教員の研究室に配属され、卒業研究を行います。

問い合わせ先 文教大学入学センター
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337
TEL 048-974-8330

文教大学教育学部 理科専修
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337

文教大学教育学部ホームページ →
<https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/education/>



← 理科専修ホームページ
(公募制推薦選抜の詳細も掲載)

<https://www.koshigaya.bunkyo.ac.jp/kyo-rika/>

